



## まちなみ・景観部門

まちなみ・景観(屋外広告物も含む)のうち、安全・安心・魅力あるまちづくりに寄与したものを顕彰します。

### 生田神社(神戸市中央区)



**潤いと落ち着きのある空間**

- 生田神社は長く市民に親しまれてきたが、大震災で大きな被害を受けた。再建により震災で傷ついた市民の心の支えとなることを祈念して工事が進められた。
- 長年のイメージを大切にしつつ、耐震性の向上にも取り組んだ。平時は都市景観に潤いをもたらすとともに、災害時の防災拠点としての活用も期待できる。



**インターナショナル  
プレスクール  
“ROLY-POLY”&  
コミュニケーション  
ホール “里夢”  
(神戸市灘区)**

**景観と調和したやさしいサイン**

- 住宅地に立地。神戸にふさわしい幼少時からの国際交流が可能な「住宅兼幼稚園スクール」として建設された。
- 入り口のサインは、周囲の景観を損なわずに目立つよう心がけた。オリジナルロゴが特徴的。夜はライトアップされて、ロゴが浮かび上がり美しい。

### 西神南ヒルズ(神戸市西区)



**「人にやさしいすまい」が  
創りだすまちなみ**

- 神戸市西部になだらかに広がる丘陵地にある当該住宅地は、「環境共生」「人にやさしいすまい」をテーマに、周辺環境との調和を考慮して整備されている。
- 戸建住宅側には低層住棟を配し、低い街並みとの調和を図り、北側の緑道に面した部分には、人工地盤のうえに緑地帯を設け、地域に開放された公園を設置した。

### 学校法人 関西学院 神戸三田キャンパス(三田市)



**水と緑あふれるキャンパス**

- 関西学院大学の「新キャンパス」。中央にバックボーンとなる緑の軸線を設け、「スパニッシュ・ミッションスタイル」により施設を配置したことが特徴的。
- 緑地空間、自然の池を利用した水辺の整備を行い、緑豊かなキャンパスをつくりあげている。カルチャータウン全体のゆとりも創りだしている。

### ふる一つ工房いづみや(赤穂市)



**城下町のまちなみ  
調和した店舗**

- 市街地景観形成地区であるお城通りに位置するため、伝統的建造物を意識しながら独自性を示す建築物を建て、良好な町並み形成に取り組んでいる「果物屋」である。
- 外壁の板張り部分は、木の素材を生かした白木造りで、果物店にふさわしい清潔感があるが、和風建築であることがアンバランスとなって面白みを感じさせる。

### 柴田洋酒店(赤穂市)



**城下町の町家風店舗**

- 歴史を醸し出す町家風の建築意匠とともに、商店街の交差点角地に位置することから、2方向に店としての顔を見せるための配慮がなされた「酒店」である。
- 全体的に町家を意識した建築意匠とし、城下町にふさわしい町並みをつくりだしている。

### あさご芸術の森美術館(朝来町)



**ロックフィルダムとともに創る  
風格ある景観**

- 朝来町が進めてる「芸術の森構想」の中核施設として、平成11年6月にオープンした「美術館」である。発電所工事の現場事務所を改装・再利用したものである。
- 淀井敏夫二科会会長(文化功労者)の彫刻作品が常設展示されている屋外公園と、関西電力多々良木ダムが調和して、美しく風格のある景観をつくりだしている。